

Brilliance

288P6



www.philips.com/welcome

JA ユーザーマニュアル	1
カスタマサポートと保証	21
トラブルシューティング & FAQ	24

PHILIPS

目次

1. 重要	1
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス	1
1.2 表記の説明	2
1.3 製品と梱包材料の廃棄	3
2. モニタをセットアップする	4
2.1 取り付け	4
2.2 モニタを取り扱う	6
2.3 MultiView	9
2.4 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし	12
2.5 MHL (モバイル/ハイディフィニションリンク) の概要	13
3. 画像の最適化	14
3.1 SmartImage	14
3.2 SmartContrast	15
4. 技術仕様	16
4.1 解像度とプリセットモード	19
5. 電源管理	20
6. スタマサポートと保証	21
6.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー	21
6.2 カスタマサポートと保証	23
7. トラブルシューティング& FAQ	24
7.1 トラブルシューティング	24
7.2 一般FAQ	25
7.3 Multiview FAQ	28

1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips モニタを使用するユーザーを対象にしています。モニタを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。モニタの取り扱いに関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips 保証は、その取り扱い指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルレインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電氣的障害、機械的災害につながる可能性があります。

コンピュータのモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

取り扱い

- モニターを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- ディスプレイにオイルが付着しないようにしてください。オイルは、ディスプレイのプラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- 通気口に落下する可能性のある物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- キャビネットの通気口を塞がないでください。
- モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。

- 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常取り扱いを行ってください。
- 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。
- 操作中、モニタに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。-5度下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。
- 取り扱いまたは輸送中、モニタを強く打ったり落したりしないでください。

メンテナンス

- モニタを損傷の可能性から保護するために、LCD/パネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
- オイルを主成分とする清浄液は、プラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- 長時間使用しない場合は、電源のプラグを抜いてください。
- 汚れのふき取りには、柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。
- 感電や装置の永久的な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気が多い環境にさらさないでください。
- モニタが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。

1. 重要

- モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。
- 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る環境でモニタを使用してください。
 - 温度: 0~40°C 32-104°F
 - 湿度: 20~80% RH

焼き付き / ゴースト像に関する重要な情報

- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。静止コンテンツを表示している場合、定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。
- スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

⚠ 警告

スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。上で触れた損傷は保証には含まれません。

修理

- ケースカバーは専門の修理技術者以外は絶対に開けないでください。
- マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。(「カスタマケアセンター」のページを参照してください)
- 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。

- 直射日光下の車内/トランクにモニタを放置しないでください。

ⓘ 注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、カスタマケアセンターにお問い合わせください。

1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのブロックにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのブロックには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

ⓘ 注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムをもっと有効に活用する助けとなるものです。

⚠ 注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法に関する情報を示します。

⚠ 警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を示します。

警告には代わりの形式で表示され、アイコンが付かない場合もあります。このような場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

ⓘ 注

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。

又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 -WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of

making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

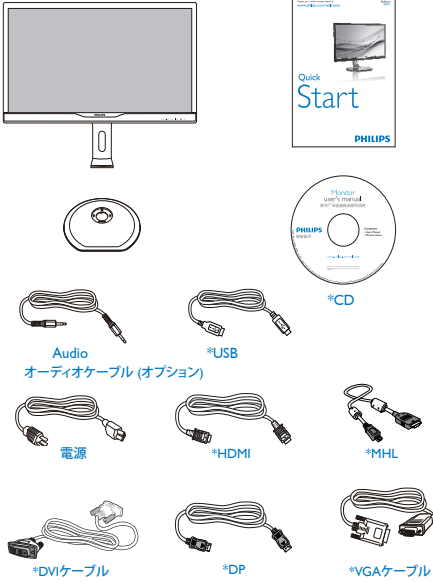
To learn more about our recycling program please visit

<http://www.philips.com/a-w/about/sustainability.html>

2. モニタをセットアップする

2.1 取り付け

1 パッケージに含まれるもの



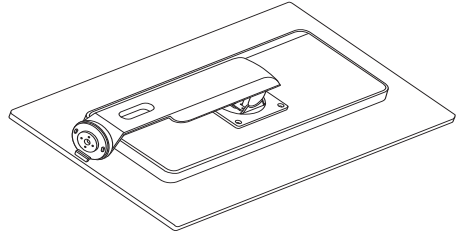
* 国によって異なります。

注

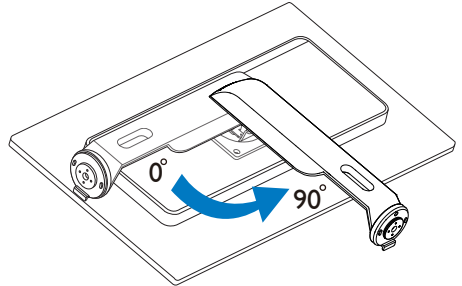
販売する国・地域により付属されるケーブルが異なる場合がございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

2 ベースの取り付け

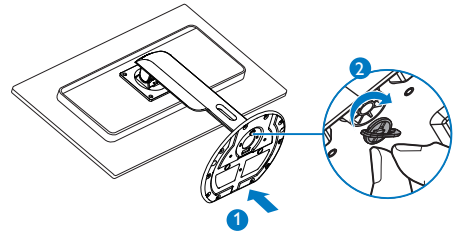
1. 画面にひっかかり傷が付いたり損傷したりしないように平らな場所に柔らかい布などを敷いて画面を下にして置きます。



2. ネックを反時計回りに 90° 回転させます。

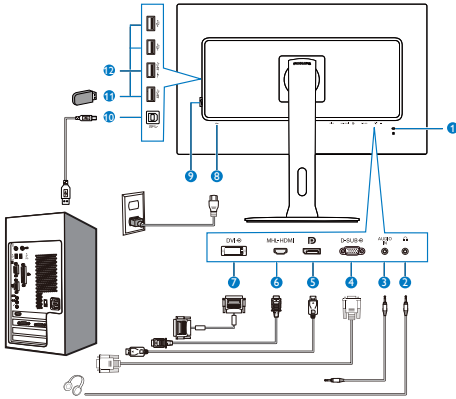


3. 台座用の組立てネジを使用して、モニタにベースをしっかりと固定してください。
 - (1) 掛け金がベースにロックされるまで、ベースをベーススタンドにそっと差し込みます。
 - (2) ベース下部にあるねじを締め付け、ベースをベーススタンドにしっかりと固定します。



2. モニタをセットアップする

3 PC に接続する



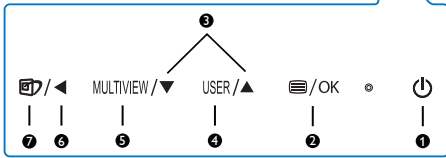
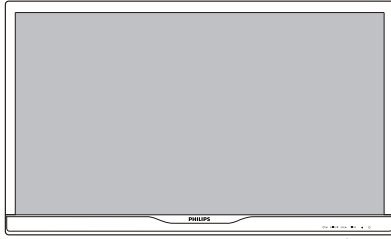
- ① Kensington ロック
- ② イヤホンジャック
- ③ オーディオケーブル (オプション) 入力
- ④ VGA 入力
- ⑤ ディスプレイポート入力
- ⑥ MHL-HDMI 入力
- ⑦ DVI 入力
- ⑧ AC 電源入力
- ⑨ 電源スイッチ
- ⑩ USB アップストリーム
- ⑪ USB ポート
- ⑫ USB 高速充電器

PC に接続する

1. 電源コードをモニタ背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. モニタに信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとモニタの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとモニタの電源をオンにします。モニタに画像が表示されたら、接続は完了です。

2.2 モニタを取り扱うする

1 コントロールボタンの説明

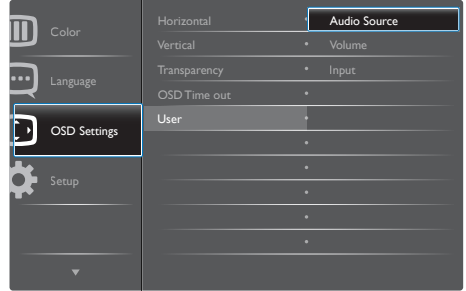


①		電源をオンまたはオフにします。
②		OSD メニューにアクセスします。 OSD 調整を確認します。
③		OSD メニューを調整します。
④	USER	ユーザーのお気に入りキー。 OSD から自分専用のお気に入りの機能をカスタマイズして、「ユーザーキー」にします。
⑤	MULTIVIEW	PIP/PBP/ オフ / スワップ
⑥		前の OSD レベルに戻ります。
⑦		SmartImage ホットキー。次の3つのタイプから選択します: Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ)、Off(オフ)。

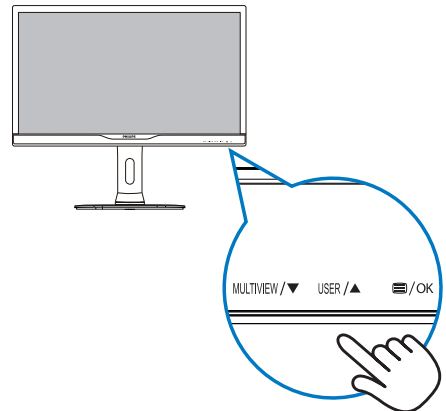
2 独自の「USER(ユーザー)」キーをカスタマイズする

このホットキーでは、お気に入りの機能キーをセットアップできます。

1. 前面ベゼルの ボタンを押して、OSD メニュー画面に入ります。

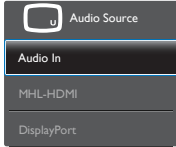


2. ▲または▼ボタンを押してメインメニュー[OSD Settings] (OSD設定) を選択し、OKボタンを押します。
3. ▲または▼ボタンを押して[User] (ユーザー) を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲または▼ボタンを押して、次のお気に入りの機能を選択します: [Audio Source] (オーディオケーブル (オプション)ソース)、[Volume] (音量)、または [Input (入力)] (入力)。
5. OKボタンを押して選択を確認します。
前面ベゼルでホットキーを直接押すことができるようになりました。事前選択された機能のみがクイックアクセス用に表示されます。



2. モニタをセットアップする

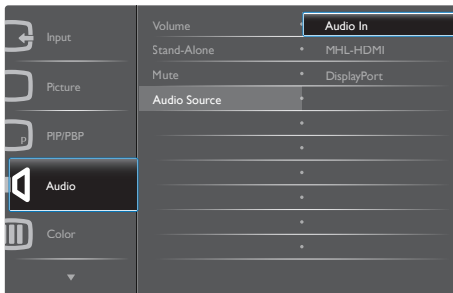
- 例えば、ホットキーとして [Audio Source] (オーディオケーブル (オプション) ソース) を選択した場合、前面ベゼルの USER ボタンを押すと、[Audio Source] (オーディオケーブル (オプション) ソース) メニューが表示されます。



3 ビデオ入力に依存しない独立したオーディオケーブル (オプション) 再生

Philips モニタはビデオ入力に依存せずに、オーディオケーブル (オプション) ソースを独立して再生できます。

- 例えば、このモニタの [Audio In] (オーディオケーブル (オプション) 入力) ポートに接続されたオーディオケーブル (オプション) ソースからMP3プレーヤーを再生しながら、[MHL-HDMI] または [DisplayPort] から接続されたビデオソースを視聴することができます。
- 前面ベゼルの  ボタンを押して、OSD メニュー画面に入ります。



- ▲または▼ボタンを押してメインメニュー [Audio] (オーディオケーブル (オプション)) を選択し、OK ボタンを押します。
- ▲または▼ボタンを押して [Audio Source] (オーディオケーブル (オプション) ソース) を選択し、OK ボタンを押します。
- ▲または▼ボタンを押して、次のお気に入りのオーディオケーブル (オプション)

ソースを選択します: [DisplayPort]、[MHL-HDMI]、または [Audio In] (オーディオケーブル (オプション) 入力)。

- OK ボタンを押して選択を確認します。

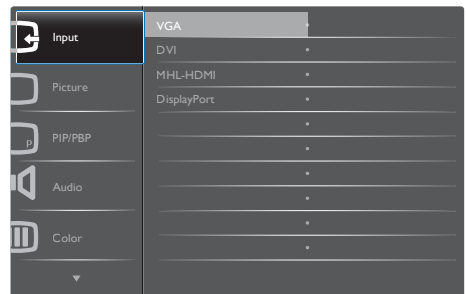
注

- 次にこのモニタをオンにすると、最後に選択したオーディオケーブル (オプション) ソースがデフォルトで選択されます。
- これを変更してデフォルトとしてお気に入りのオーディオケーブル (オプション) ソースを新しく選択するには、選択ステップを再び行う必要があります。

4 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは

オンスクリーンディスプレイ (OSD) はすべての Philips LCD モニタに装備されています。これにより、ユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりモニタの機能を選択したりできます。オンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように表示されます。



コントロールキーの基本および簡単な指示

OSD を表示して、モニタの前面ベゼルの ▼▲ ボタンを押してカーソルを動かしたり、OK ボタンを押して選択または変更を確認できます。

2. モニタをセットアップする

OSD メニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください。

288P6LJ

Main menu	Sub menu		
Input	VGA		
	DVI		
	MHL-HDMI		
	DisplayPort		
Picture	Picture Format	Wide Screen, 4:3, 1:1	
	Brightness	0~100	
	Contrast	0~100	
	Black Level	0~100	
	Sharpness	0~100	
	SmartResponse	Off, Fast, Faster, Fastest	
	SmartContrast	Off, On	
	Gamma	1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6	
	Over Scan	Off, On	
	PIP/PBP	PIP/PBP Mode	Off, PIP, PBP
PIP/PBP Input		VGA, DVI, MHL-HDMI, DisplayPort	
PIP Size		Small, Middle, Large	
PIP Position		Top-Right, Top-Left, Bottom-Right, Bottom-Left	
Swap			
Audio	Volume	0~100	
	Stand-Alone	On, Off	
	Mute	On, Off	
	Audio Source	Audio In, MHL-HDMI, DisplayPort	
Color	Color Temperature	5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K	
	sRGB		
	User Define	Red	0~100
		Green	0~100
Blue		0~100	
Language		English, Deutsch, Español, Ελληνικά, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어	
OSD Settings	Horizontal	0~100	
	Vertical	0~100	
	Transparency	Off, 1, 2, 3, 4	
	OSD Time Out	5s, 10s, 20s, 30s, 60s	
	User	Audio Source, Volume, Input	
	Setup	Auto	
		H.Position	0~100
V.Position		0~100	
Phase		0~100	
Clock		0~100	
Resolution Notification		On, Off	
DisplayPort		1.1, 1.2	
HDMI		1.4, 2.0	
Reset		Yes, No	
Information			

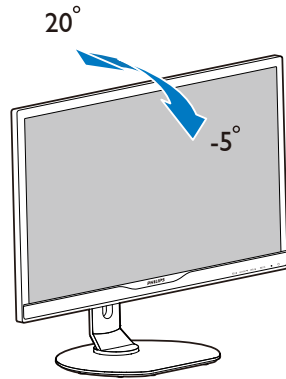
5 解像度アラート

このモニタは、そのネイティブ解像度 1920 × 1080@60Hz で最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。モニタが異なる解像度で動作しているとき、画面にアラートが表示されます。Use 1920 × 1080@60Hz for best results(1920 × 1080@60Hz を使用してください。)

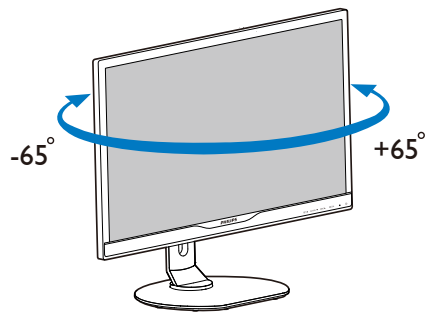
解像度アラートの表示は、OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューの Setup (セットアップ) からオフに切り替えることができます。

6 向度調整

チルト

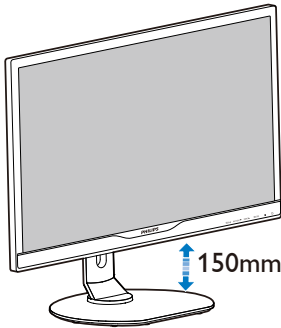


スイベル

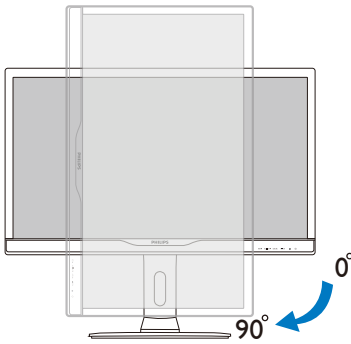


2. モニタをセットアップする

高さ調節



ピボット



⚠ 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

2.3 MultiView



1 これは何ですか？

Multiview により、アクティブなデュアル接続が可能になり、デスクトップ PC やノート PC のような複数のデバイスを同時に並べて使用できるようになるため、複雑なマルチタスク作業がやりやすくなります。

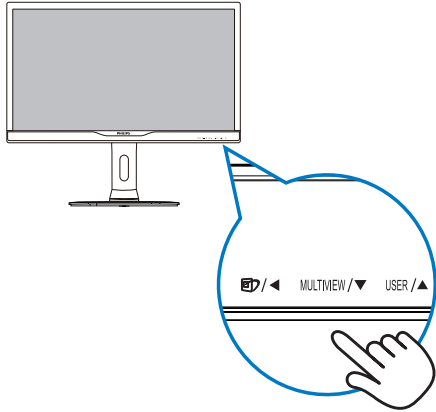
2 必要な理由は？

超高解像度 Philips MultiView ディスプレイでは、職場でも家庭でも快適なコネクターを享受できます。このディスプレイを使用することで、1つの画面で複数のコンテンツソースを簡単にお楽しみになれます。例：小さなウィンドウでオーディオケーブル（オプション）をオンにしたままライブニュースビデオを見ながら、最新のブログに取り組んだり、ウルトラブックから Excel ファイルを編集しながら、安全な会社のイントラネットにログインしてデスクトップからファイルにアクセスしたいと思ったことがあるかもしれません。

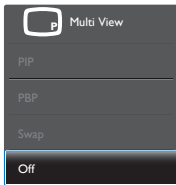
2. モニタをセットアップする

3 ホットキーで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

1. 前面ベゼルでホットキーMULTVIEWを直接押します。



2. MultiView 選択メニューが表示されます。
▲または▼ボタンを押して選択します。

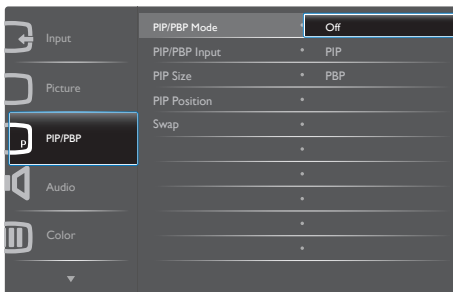


3. OK ボタンを押して選択を確認すると、自動的に終了します。

4 OSD メニューで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

前面ベゼルでホットキー MULTVIEW を直接押すだけでなく、MultiView 機能を OSD メニューで選択することもできます。

1. 前面ベゼルの  ボタンを押して、OSD メニュー画面に入ります。



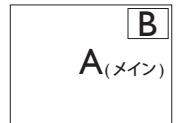
- ▲または▼ボタンを押してメインメニューを選択し[PIP / PBP]、OKボタンを押します。
 - ▲または▼ボタンを押して[PIP / PBP Mode] (PIP / PBPモード) を選択し、OKボタンを押します。
 - ▲または ▼ ボタンを押して [PIP] または [PBP] を選択します。
 - 前に戻って[PIP / PBP Input] (PIP / PBP入力)、[PIP Size] (PIPサイズ)、[PIP Position] (PIP位置)、[Swap] (スワップ) を設定できるようになりました。
2. OKボタンを押して選択を確認します。

5 OSD メニューの MultiView

- PIP / PBP Mode (PIP / PBPモード):
MultiViewには、次の2つのモードがあります:[PIP]および[PBP]。

[PIP]: ピクチャインピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを開きます。

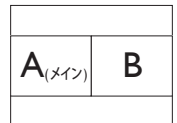


サブソースが検出されない場合:



[PBP]: ピクチャバイピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを並べて開きます。



サブソースが検出されない場合:

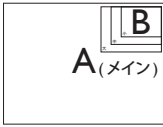


2. モニタをセットアップする

注

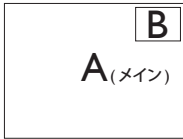
PBPモードに入っているとき、画面の上下に黒いストライプが表示されると正しい縦横比になっています。

- **PIP / PBP Input (PIP / PBP入力)**: サブディスプレイソースとして、次の4つの異なるビデオ入力を選択できます: [VGA]、[DVI]、[MHL-HDMI]、[DisplayPort]。
- **PIP Size(PIPサイズ)**: PIPがアクティブになっているとき、次の3つのサブウィンドウサイズを選択できます。[Small] (小)、[Middle] (中)、[Large] (大)。



- **PIP Position(PIP位置)**: PIPがアクティブになっているとき、次の4つのサブウィンドウ位置を選択できます。

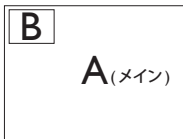
右上



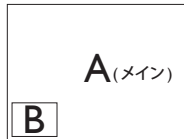
右下



左上

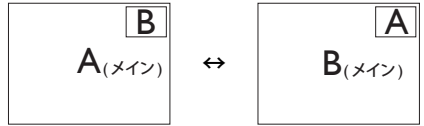


左下

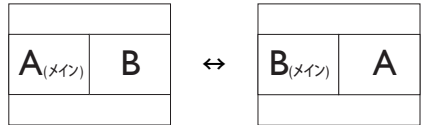


- **Swap(スワップ)**: ディスプレイでスワップされたメインピクチャソースとサブピクチャソース。

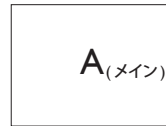
[PIP] モードの A と B ソースのスワップ:



[PBP] モードの A と B ソースのスワップ:



- **Off(オフ)**: MultiView機能を停止します。



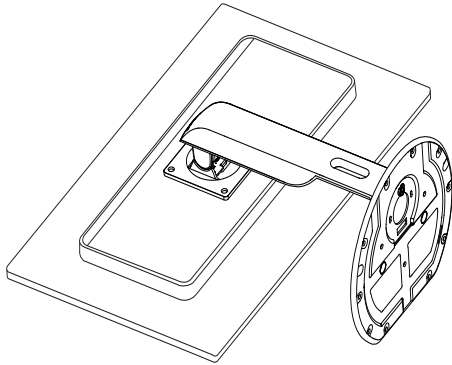
注

スワップ機能を実行すると、ビデオとそのオーディオケーブル (オプション) ソースが同時にスワップされます。(詳細については7ページの「ビデオ入力に依存しない独立したオーディオケーブル (オプション) 再生」を参照してください。)

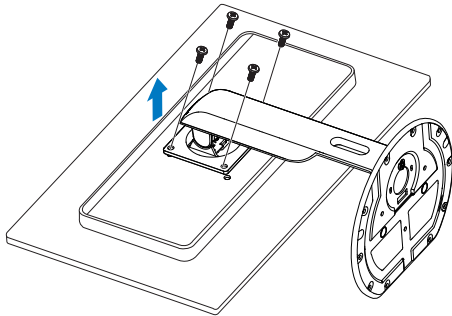
2.4 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし

破損や負傷を防ぐため、モニターベースの取り外しを始める前に下記の指示に従ってください。

1. 画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように平らな場所に柔らかい布などを敷いて画面を下にして置きます。

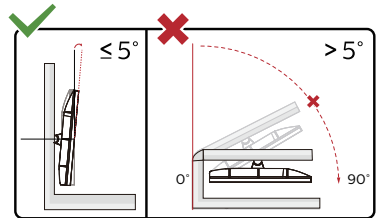
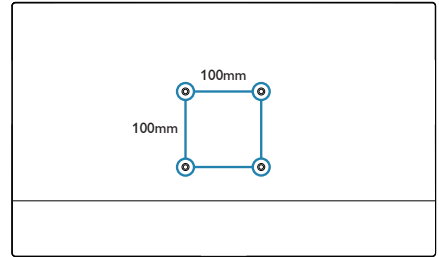


2. 固定ネジを緩め、モニターからネックを取り外します。



注

このモニターは 100mm × 100mm VESA 準拠の取り付けインターフェースを受け入れます。



* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

警告

- ・ パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ・ ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

2.5 MHL (モバイルハイディフィニションリンク) の概要

1 これは何ですか？

モバイルハイディフィニションリンク (MHL) は携帯電話やその他のポータブルデバイスをハイディフィニションディスプレイに直接接続するためのモバイルオーディオ/ビデオインターフェースです。

オプションの MHL ケーブルにより、MHL 対応のモバイルデバイスがこの大型 Philips MHL ディスプレイに簡単に接続し、フルデジタルサウンドと共に HD ビデオを見ることが出来ます。この大型画面でモバイルゲーム、写真、動画、その他のアプリを楽しむことができるだけでなく、同時にモバイルデバイスを充電することもできるため途中で充電切れになることはありません。

2 MHL 機能はどのように使用するのですか？

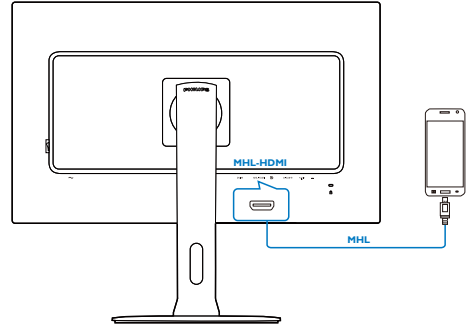
MHL 機能を使用するには、MHL 認定のモバイルデバイスが必要です。MHL 認定デバイスのリストを見つけるには、公式 MHL Web サイト (<http://www.mhlconsortium.org>) にアクセスしてください

この機能を使用するには、オプションの MHL 認定の専用ケーブルも必要です。

3 これは、どのように作動するのですか？ (どのように接続すればいいのですか？)

オプションの MHL ケーブルをモバイルデバイス側のミニ USB ポートに接続し、[MHL-HDMI] とマークされたポートをモニター側に接続します。これで大型の画面ディスプレイに画像を表示して、モバイルデバイスでインターネットサーフィン、ゲーム、写真閲覧などの、すべての機能を操作できるようになります。モニターにスピーカー機能が搭載されている場合、サウンドも聴くことができます。MHL ケーブルが外れたり、モバイルデバイスがオフになったりすると、

MHL 機能は自動的に無効になります。



注

- [MHL-HDMI]とマークされたポートは、MHLケーブルが使用されているときにMHL機能をサポートするポートです。MHLケーブルは、標準のMHL-HDMIケーブルとは異なります。MHL認定ケーブルは、標準のMHL-HDMIケーブルとは異なります。
- MHL認定のモバイルデバイスは、別途購入する必要があります
- 他のデバイスがすでに作動中で使用可能な入力に接続されている場合、モニターをアクティブにするにはモニターをMHL-HDMIモードに手動で切り替える必要があります。
- ErPのスタンバイ/オフ省エネは、MHL充電機能には対応していません
- このPhilips ディスプレイはMHLの認定を受けています。ただし、MHLデバイスが正しく接続または機能しない場合、MHLデバイスのFAQを参照するかメーカーにお問い合わせください。製造元のポリシーでは、他社ブランドのMHLデバイスで機能できるようにするには、そのブランド固有のMHLケーブルまたはアダプタを購入するよう要求しています。これについては、Philips ディスプレイに責任はありません。

3. 画像の最適化

3.1 SmartImage

1 これは何ですか？

SmartImage はさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされて、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImage は最適化された最高のモニタパフォーマンスを発揮します。

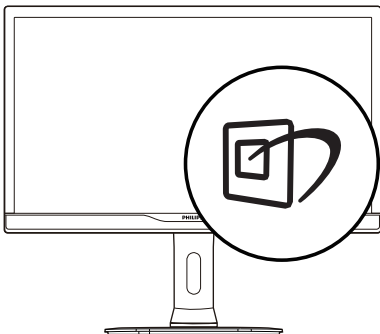
2 必要な理由とは？




あなたはどのような種類のコンテンツに対しても、きわめて明瞭な映像が表示され快適な状態で鑑賞できることを求めています。SmartContrast はコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、見やすいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartImage は画面に表示されたコンテンツを分析する Philips 独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImage は画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては 1 つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

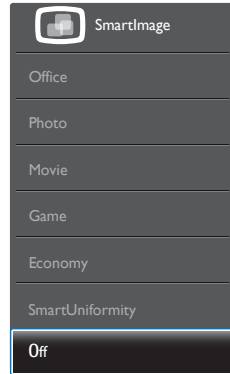
4 SmartImage はどのようにして有効にするのですか？



1.  を押して画面ディスプレイで SmartImage を起動します。
2.   を押し続けると、Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ)、Off(オフ)が切り替わります。
3. 画面ディスプレイの SmartImage は 5 秒間画面に表示されています。または「OK」を押して確認することもできます。

次の 3 つのタイプから選択します：

Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ)、Off(オフ)。



- **Office(オフィス):** テキストを強化して輝度を抑えることで読みやすさを向上し、目の疲れを和らげます。スプレッドシート、PDFファイル、スキャンされた記事、その他の一般的オフィスアプリケーションで作業しているとき、このモードは読みやすさと生産性を大幅に向上します。
- **Photo(写真):** このプロファイルは彩度、ダイナミックコントラスト、シャープネス強化を組み合わせ、写真やその他の画像を躍動感にあふれる色でくっきりと表示します。アーティファクトが生じたり色がぼやけることはありません。
- **Movie(動画):** 輝度を上げ、彩度、ダイナミックコントラスト、レーザーシャープネスを深め、ビデオの暗い領域を細部まで表示します。明るい領域の色落ちはなく、ダ

イナミックな自然値を維持して究極のビデオ表示を実現します。

- **Game(ゲーム):** 駆動回路上でオンになると画面で動く物体の応答時間が速くなり、ぎざぎざの縁が減少して、明るいスキームや暗いスキームのコントラスト比が向上します。このプロファイルはゲーマーに最高のゲーム体験を提供します。
- **Economy(エコノミー):** このプロファイルの下で、輝度、コントラストが調整され、毎日のオフィスアプリケーションを適切に展示するためにバックライトを微調整して、消費電力を下げます。
- **SmartUniformity(スマートユニフォーミティ):** 画面の異なる部分で、輝度および色が変動するのは、LCDモニターでは一般的な現象です。一般的な均一性は約75-80%と測定されます。Philips SmartUniformity機能を有効にすると、ディスプレイの均一性は95%以上に向上します。これによって、生成された画像の一貫性と忠実性が向上します。
- **Off(オフ):** SmartImageで最適化はされません。

3.2 SmartContrast

1 これは何ですか？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、モニタのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することでクリアで、くっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。




2 必要な理由は？

あなたはどのような種類のコンテンツに対しても、きわめて明瞭な映像が表示され最適な状態で鑑賞できることを求めています。SmartContrastはコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、明るいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。モニタの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、モニタの寿命を延ばすことができます。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrastをアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整しバックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

4. 技術仕様

画像 / ディスプレイ	
モニタパネルの種類	TFT 液晶
バックライト	W-LED system
パネルサイズ	28" 幅 (71,1cm)
縦横比	16:9
画素ピッチ	0.16(横) × 0.16(縦) mm
SmartContrast	50,000,000:1
応答時間	5ms
SmartResponse	1m 秒 (GtG)
最適解像度	3840 × 2160 @ 60Hz
表示角度	170° (H) / 160° (V) @ C/R > 10
画像強調	SmartImage
表示色	1.07G
垂直リフレッシュレート	56 - 80 Hz (D-SUB) 23 - 80 Hz (DVI、MHL-HDMI、DisplayPort)
水平周波数	30 - 99 kHz (D-SUB、DVI、MHL-HDMI) 30 - 160 kHz (DisplayPort)
sRGB	あり
輝度 / 色の均一性	93% - 105%
色差	<3
コネクタ	
入出力	DVI (デジタル)、VGA (アナログ)、DisplayPort (ディスプレイポート)、HDMI(MHL)
USB	USB 2.0 × 2 / USB 3.0 × 2 / USB 高速充電器
入力信号	セパレート同期、緑で同期
オーディオケーブル (オプション) イン / アウト	PC 音声入力、ヘッドフォン出力
ユーザーインターフェース	
内蔵スピーカー	3 W × 2
マルチ画面	PIP/PBP モード、2 × デバイス
ユーザーコントロールキー	 MULTIVIEW / ▼ USER / ▲  / OK 
OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語
その他のユーザーインターフェース	VESA マウント (100 × 100mm)、Kensington ロック
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI, sRGB, Windows 10/8.1/8/7, Mac OSX
スタンド	
チルト	-5 / +20°
スイベル	-65 / +65°
高さ調節	150mm
ピボット	90°

4. 技術仕様

電源			
消費エネルギー	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、60Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	49.8 W (標準)	50.0 W (標準)	49.9 W (標準)
スリープ (スタンバイモード)	<0.5 W (標準)	<0.5 W (標準)	<0.5 W (標準)
オフモード	<0.3 W (標準)	<0.3 W (標準)	<0.3 W (標準)
オフ (AC スイッチ)	0 W		
熱放散 *	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、60Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	170.0 BTU/時 (標準)	170.6 BTU/時 (標準)	170.3 BTU/時 (標準)
スリープ (スタンバイモード)	<1.7 BTU/時 (標準)	<1.7 BTU/時 (標準)	<1.7 BTU/時 (標準)
オフモード	<1.02 BTU/時 (標準)	<1.02 BTU/時 (標準)	<1.02 BTU/時 (標準)
オフ (AC スイッチ)	0 BTU/時		
オンモード (ECO モード)	30 W(標準)		
電源 LED インジケータ	オン: 白、スタンバイ/スリープモード: 白 (点滅)		
電源	AC アダプタ、100-240VAC、50-60Hz		
寸法			
製品 (スタンド付き) (幅 × 高さ × 奥行)	659 × 573 × 273 mm		
製品 (スタンドなし) (幅 × 高さ × 奥行)	659 × 395 × 49 mm		
重量			
製品 (スタンド付き)	8.05 kg		
製品 (スタンドなし)	5.25 kg		
製品 (梱包付き)	11.95 kg		
環境条件			
温度 (取り扱い時)	0°C ~ 40°C		
温度 (非取り扱い時)	-20°C ~ 60°C		
湿度	20% ~ 80%		
環境およびエネルギー			
ROHS	対応		
EPEAT	対応 (詳細は注 1 を参照してください)		
梱包	100% リサイクル可能		
特定物質	100% PVC BFR を含まない筐体		
エネルギースター	対応		
適合規格			

4. 技術仕様

規制認可	CE マーク、FCC クラス B、SEMKO、cETLus、BSMI、CU-EAC、TCO Certified Edge、TUV-GS、TUV-ERGO、EPA、PSB、WEEE、RCM、UKRAINIAN、CCC、VCCI、KCC、PSE、KC、ICES-003、E-standby、J-MOSS * 本製品の規制対応は、それぞれの販売地域に関連します。
キャビネット	
色	ブラック
仕上げ	テクスチャ

注

1. EPEAT 評価は、Philips が製品を登録している地域のみで有効です。お住まいの国の登録状況については、www.epeat.net にアクセスしてください。
2. このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。
3. スマートな応答時間は、GtG または GtG (BW) テストによる最適値です。

4.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

1920 × 1080 @ 60 Hz (アナログ入力)
3840 × 2160 @ 60 Hz (デジタル入力)

2 推奨解像度

3840 × 2160 @ 60 Hz (デジタル入力)

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720 × 400	70.09
31.47	640 × 480	59.94
35.00	640 × 480	66.67
37.86	640 × 480	72.81
37.50	640 × 480	75.00
37.88	800 × 600	60.32
46.88	800 × 600	75.00
48.36	1024 × 768	60.00
60.02	1024 × 768	75.03
44.77	1280 × 720	59.86
63.89	1280 × 1024	60.02
79.98	1280 × 1024	75.03
55.94	1440 × 900	59.89
70.64	1440 × 900	74.98
65.29	1680 × 1050	59.95
67.50	1920 × 1080	60.00
74.56	1920 × 1200	59.89
66.64	2560 × 1080	59.98
88.79	2560 × 1440	59.95
67.50	3840 × 2160	30.00
133.32	3840 × 2160	60.00

注

1. ディスプレイは 3840 × 2160 @ 60Hz の解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。

推奨解像度

VGA/DVI-D: 1920×1080@60Hz

DVI-D dual-link: 3840×2160 @ 30Hz

MHL-HDMI: 3840×2160 @ 60Hz

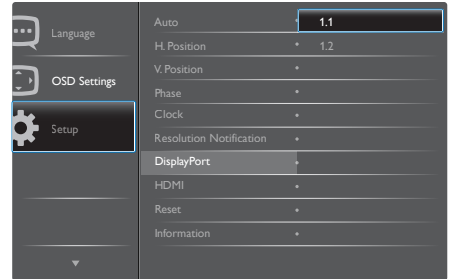
DisplayPort: 3840×2160 @ 60Hz

MHL:1920×1080@60Hz

2. 工場出荷時の設定である DisplayPort v1.1 では、解像度 3840×2160 @ 30 Hz をサポートしています。

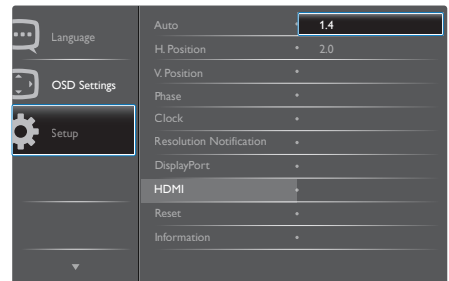
最適解像度 3840×2160 @ 60Hz にする場合は、[OSD]メニューで設定を「DisplayPort v1.2」に変更してください。その際、グラフィックカードで DisplayPort v1.2 がサポートされていることも確認してください。

設定パス:[OSD]/[Setup] (設定)/[DisplayPort]/[1.1, 1.2]



3. HDMI 1.4/2.0 設定:

工場出荷時の設定である HDMI 1.4 は、市販されているほとんどのブルーレイ/DVD プレイヤーをサポートしています。お使いのブルーレイ/DVD プレイヤーでサポートされている場合は、設定を HDMI 2.0 に変更できます。



5. 電源管理

PCにVESA DPM 準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が発見されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

電源管理の定義					
VESAモード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED色
アクティブ	オン	あり	あり	50W(標準) 90W(最大)	白
スリープ (スタンバイモード)	オフ	なし	なし	0.5W(標準)	白(点滅)
オフモード (ACスイッチ)	オフ	-	-	0W(標準)	オフ

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

- ネーティブ解像度: 3840 × 2160
- コントラスト: 50%
- 輝度: 100%
- Color temperature (色温度): 6500k (完全な白パターンの場合)

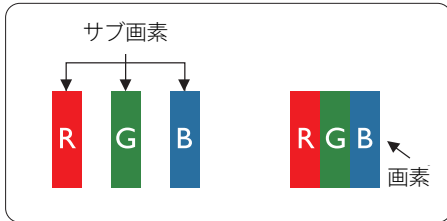
注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

6. スタマサポートと保証

6.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー

Philips は最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルモニタで使用される TFT モニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philips では保証期間中であれば、欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFT モニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、モニタのサブ画素の 0.0004% を超えただけで欠陥となります。さらに、Philips は特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示

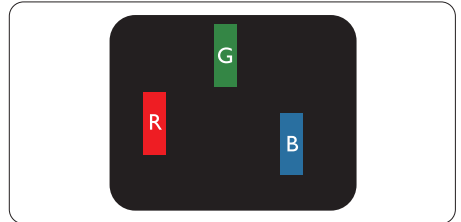
されます。点灯するサブ画素と暗いサブ画素のその他の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

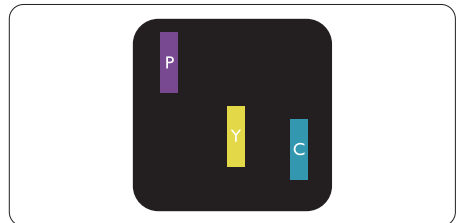
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリがあり、各カテゴリにはいくつかの種類のサブ画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

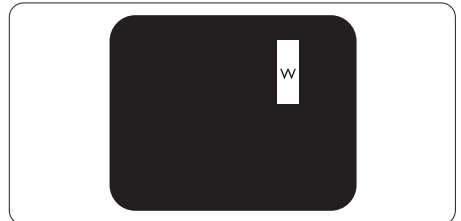


1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



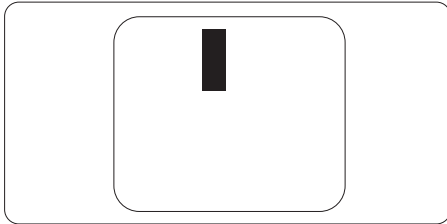
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)。

注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

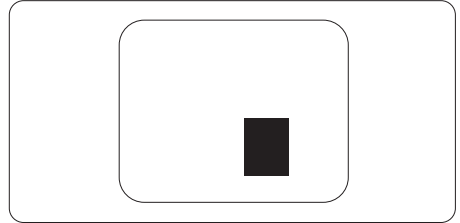
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとても目立つため、Philips では画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、Philips フラットパネルモニタの TFT モニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
2つの隣接する点灯サブ画素	≤ 2
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	≤ 1
2つの明るいドット欠陥の間の距離 *	≥ 15mm
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
2つの隣接する暗いサブ画素	≤ 5
3つの隣接する暗いサブ画素	≤ 2
2つの黒いドット欠陥の間の距離 *	≥ 15mm
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	≤ 15

注

- 1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥
- このモニタは ISO9241-307 に準拠しています。(ISO9241-307: 電子式画像表示に対するエルゴノミック要件、分析および準拠性テスト方法)
- ISO9241-307 は、以前は ISO13406 として知られていた基準の後継となります。ISO (国際標準化機構) による改訂日は次のとおりです: 2008-11-13.
- ヨーロッパ画素欠陥ポリシーについては、41 ページをご参照ください。

6.2 カスタマサポートと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、www.philips.com/support Web サイトにアクセスしてください。以下に一覧した最寄りの Philips カスタマケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。

注

フィリップスのウェブサイトのサポートページに掲載されている地域サービスホットラインの重要な情報マニュアルを参照してください。

7. トラブルシューティング & FAQ

7.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

1 よくある問題

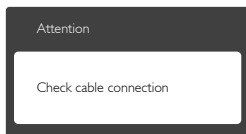
写真が表示されない (電源 LED が点灯しない)

- 電源コードがコンセントとモニタ背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、モニタ前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない (電源 LED が白くなっている)

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニタケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります

画面に次のようなメッセージが表示される



- モニタケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。(また、クイックスタートガイドも参照してください)。

- モニタケーブルに曲がったピンがないか確認してください。
- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

AUTO(自動) ボタンが機能しない

- 自動機能はVGA-Analog (VGAアナログ) モードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注

Auto(自動) 機能は、DVI-Digital (DVI デジタル) 信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順も行わないでください。
- 安全のため、直ちに主電源からモニタの接続を切ってください
- 直ちに、Philipsカスタマサポートに連絡してください。

2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「Auto(自動)」機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto(自動)」機能を使用して、画像を調整してください。

- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto(自動)」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。
- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- LCDモニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。

ます。上で触れた損傷は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用される液晶の通常の特性です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

「電源オン」ライトが強すぎて、邪魔になる

- OSDのメインコントロールの電源LEDセットアップを使用して、「電源オン」ライトを調整できます。

詳細については、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

7.2 一般FAQ

Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「Cannot display this video mode(このビデオモードを表示できません)」というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

A: このモニタの推奨される解像度：
1920 x 1080 @ 60 Hz

- すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたモニタに接続します。
- WindowsのStart(スタート)メニューで、Settings/Control Panel(設定/コントロールパネル)を選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。Display(画面)のコントロールパネル内部で、「Settings」(「設定」)タブを選択します。設定タブの下の「Desktop Area(デスクトップ領域)」とラベルされたボックスで、スライダを1920 x 1080画素に動かします。
- 「Advanced Properties」(詳細プロパティ)を開き、Refresh Rate(リフレッシュレート)を60 Hzに設定し、OKをクリックします。

- コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが1920 x 1080 @ 60 Hzに設定されていることを確認します。
- コンピュータを停止し、古いモニタを取り外し、Philips LCDモニタを再接続します。
- モニタの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

Q2: LCD モニタの推奨されるリフレッシュレートは何ですか？

A: LCD モニタの推奨されるリフレッシュレートは 60 Hz です。画面が乱れた場合、75 Hz まで設定して乱れが消えることを確認できます。

Q3: ユーザーマニュアルの .inf と .icm ファイルは何のためのものですか？ドライバ (.inf と .icm) はどのようにインストールできますか？

A: これらは、モニタ用のドライバファイルです。ユーザーマニュアルの指示に従って、ドライバをインストールしてください。モニタを初めてインストールするとき、モニタドライバ (.inf と .icm ファイル) またはドライバディスクを求められます。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

A: ビデオカード/グラフィックドライバとモニタは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows® のコントロールパネルの「Display properties(画面のプロパティ)」でお好みの解像度を選択することができます。

Q5: OSD を通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

A: OK ボタンを押し、次に「Reset(リセット)」を選択してすべての工場出荷時設定に戻します。

Q6: LCD 画面はきつき傷への耐性がありますか？

A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から

保護するようにお勧めします。モニタを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q7: LCD 表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？

A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q8: モニタの色設定を変更できますか？

A: はい、OSD コントロールを介して、次の手順で色設定を変更できます。

- 「OK」を押してOSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します
- 「下矢印」を押してオプション「Color(色)」を選択し、「OK」を押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。
 1. Color Temperature(色温度) : 5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、11500K の 6 つの設定があります。5000K 範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤 - 白色調」と、また 11500K 温度範囲では、「冷たい青 - 白色調」というメッセージが表示されます。
 2. sRGB : これは、標準設定で、異なるデバイス(例えば、デジタルカメラ、モニタ、プリンタ、スキャナなど)間で色が正しく変換されていることを確認します。
 3. User Define(ユーザー定義) : ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り

(ケルビン度)によって表されます。2004K など低いケルビン温度は赤で、9300K などの高い温度は青です。6504K での中間温度は、白です。

Q9: LCD モニタを PC、ワークステーション、Mac に接続できますか？

A: はい、できます。すべての Philips LCD モニタは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

Q10: Philips LCD モニタはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。モニタは、Windows 10/8.1/8/7、Mac OSX とプラグアンドプレイ互換です。

Q11: LCD パネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

A: 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。モニターを使用しない間は、常にモニター型のスクリーンセーバープログラムを有効にしておいてください。で変化のない静止コンテンツを表示する場合は、定期的画面更新アプリケーションを常に有効にしておいてください。


⚠ 警告

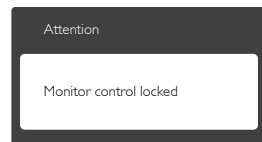
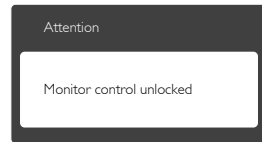
ひどい「焼き付き」または「後イメージ」または「ゴースト像」症状は消えずにのこり、修理することはできません。これらによる損傷は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

A: お使いの LCD モニタは 1920 x 1080 @ 60 Hz のネイティブ解像度で最高の機能を発揮します。もっとも望ましい画像を表示するには、この解像度を使用してください。

Q13: ホットキーを解除 / ロックする方法は？

A:  / OK を 10 秒間押して、ホットキーを解除 / ロックします。こうすることで、以下の例のように、モニタは「注意」をポップアウト表示しロック解除 / ロック状態を示します。




Q14: EDFUについて記載された重要な情報マニュアルをどこで入手できますか？


A: 重要な情報マニュアルは、Philips ウェブサイトのサポートページからダウンロードできます。

7.3 Multiview FAQ

Q1: PIP サブウィンドウを拡大できますか？

A: はい、できます。3つのサイズから選択できます。[Small] (小)、[Middle] (中)、[Large] (大)。 を押して OSD メニューに入ることができます。[PIP / PBP] メインメニューから優先する [PIP Size] (PIP サイズ) オプションを選択してください。

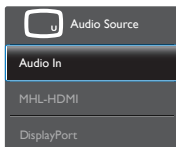
Q2: ビデオから独立して、オーディオケーブル (オプション) を聴くにはどうすればいいのですか？

A: 通常、オーディオケーブル (オプション) ソースはメインのピクチャソースにリンクされています。オーディオケーブル (オプション) ソースの入力を変更したい場合 (例: ビデオソース入力には関わりなく独立して MP3 プレーヤーを聴く)、 を押して OSD メニューに入ることができます。

[Audio] (オーディオケーブル (オプション)) メインメニューからお気に入りの

[Audio Source] (オーディオケーブル (オプション) ソース) オプションを選択してください。

モニタを次にオンにすると、モニタはデフォルトで最後に選択されたオーディオケーブル (オプション) ソースを選択します。これを再び変更したい場合、上のステップを行ってお気に入りのオーディオケーブル (オプション) ソースを新しく選択して「デフォルト」モードにする必要があります。





© 2014 Koninklijke Philips N.V. All rights reserved.

Philips と Philips Shield Emblem は Koninklijke Philips N.V. の登録商標で、Koninklijke Philips N.V.からライセンスを受けて使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: M6288PE2T